

令和5年10月 建設水道委員会資料

第99号議案 令和4年度長崎市下水道事業会計決算

目次	ページ
1 業務実績表	2
2 収益的収入及び支出（税込）	3～7
3 資本的収入及び支出（税込）	8～12
4 収益的収入及び支出の対前年度決算比較（税抜）	13～16
5 経営状況の推移	17
6 企業債の状況	18
7 収入未済調	19
8 不納欠損処分調	20
9 主要な建設改良事業	21～37

上下水道局

令和5年10月

1 業 務 実 績 表

No.	区 分	単位	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	比 較	
					増 減 (A) - (B)	伸率 $\frac{(A) - (B)}{(B)}$ %
※	国勢調査に基づく推計人口	人	395,591	400,472	△ 4,881	△ 1.2
1	住民基本台帳登録人口	人	398,747	403,628	△ 4,881	△ 1.2
2	住民基本台帳登録世帯数	戸	205,395	205,350	45	0.0
3	処理区域内人口	人	376,668	381,084	△ 4,416	△ 1.2
4	処理区域内戸数	戸	193,636	193,559	77	0.0
5	水洗化人口	人	366,521	370,867	△ 4,346	△ 1.2
6	水洗化戸数	戸	188,207	188,158	49	0.0
7	普及率 (人)	%	94.5	94.4	0.1	—
8	普及率 (世帯)	%	94.3	94.3	—	—
9	水洗化率	%	97.3	97.3	—	—
10	年間総処理水量	m ³	43,677,488	46,016,949	△ 2,339,461	△ 5.1
11	1日平均処理水量	m ³	119,664	126,074	△ 6,410	△ 5.1
12	年間有収水量	m ³	36,179,106	36,758,619	△ 579,513	△ 1.6
13	1日平均有収水量	m ³	99,121	100,709	△ 1,588	△ 1.6
14	年間有収率	%	82.8	79.9	2.9	—
15	1日最大処理水量	m ³	131,606	138,908	△ 7,302	△ 5.3
16	1人1日平均有収水量	ℓ	270	272	△ 2.0	△ 0.7
17	使用料単価	円/m ³	204.74	203.18	1.56	0.8
18	汚水処理原価	円/m ³	175.77	176.28	△ 0.51	△ 0.3

2 収益的収入及び支出（税込）

（1）収入

（単位：円）

科 目	予 算 現 額 (A)	決 算 額 (B)	差 引 額 (B) - (A)
下水道事業収益	12,613,008,000	12,552,259,327	△ 60,748,673
営業収益	9,959,936,000	9,810,471,033	△ 149,464,967
下水道使用料	8,297,810,000	8,148,108,803	△ 149,701,197
負担金	1,635,386,000	1,642,153,060	6,767,060
補助金	18,156,000	12,358,220	△ 5,797,780
その他の営業収益	8,584,000	7,850,950	△ 733,050
営業外収益	2,653,068,000	2,736,985,202	83,917,202
受取利息	1,734,000	1,953,893	219,893
負担金	436,490,000	434,652,000	△ 1,838,000
長期前受金戻入	2,210,721,000	2,292,498,485	81,777,485
雑収益	4,123,000	7,880,824	3,757,824
特別利益	4,000	4,803,092	4,799,092
固定資産売却益	1,000	4,280,389	4,279,389
過年度損益修正益	2,000	522,703	520,703
その他特別利益	1,000	-	△ 1,000

決算額の主な内容

(科目) 下水道事業収益・営業収益・下水道使用料 8,148,108,803 円

(単位：m³)

区分	予算 (A)	決算 (B)	差引(B)－(A)
有収水量	36,207,000	36,179,106	△ 27,894

(科目) 下水道事業収益・営業収益・負担金 1,642,153,060 円

(決算額の内訳)

一般会計繰出金 1,607,483,684 円
 他会計負担金ほか 34,669,376 円

(科目) 下水道事業収益・営業外収益・負担金 434,652,000 円

(決算額の内訳)

一般会計繰出金 434,652,000 円

(科目) 下水道事業収益・営業外収益・長期前受金戻入 2,292,498,485 円

(決算額の内訳)

・資産の減価償却等に合わせ、その取得財源
 を減価償却等見合分として収益化したもの 2,292,498,485 円

差引額の主な理由

(科目) 下水道事業収益・営業収益・下水道使用料 △ 149,701,197 円

・事業所の使用水量が見込みを下回ったことによる減 △ 149,701,197 円

(科目) 下水道事業収益・営業外収益・長期前受金戻入 81,777,485 円

・固定資産除却費が見込みを上回ったことに合わせ、その
 取得財源（補助金等）を除却見合分として、収益化した
 ことによる増 81,777,485 円

(2) 支出

(単位：円)

科 目		予 算 現 額 (A)	決 算 額 (B)	不 用 額 (A) - (B)	執 行 率 (B) / (A)
下 水 道 事 業 費 用		11,447,704,000	11,255,833,780	191,870,220	98.3%
營 業 費 用		10,390,449,713	10,202,014,778	188,434,935	98.2%
人 件 費	給 料	242,340,361	229,879,730	12,460,631	94.9%
	手 当 等	119,991,408	112,249,394	7,742,014	93.5%
	賞 与 引 当 金 繰 入 額	35,038,000	27,910,721	7,127,279	79.7%
	法 定 福 利 費	75,478,727	72,966,735	2,511,992	96.7%
	法 定 福 利 費 引 当 金	9,387,000	5,463,123	3,923,877	58.2%
	退 職 給 付 費	101,443,000	32,353,975	69,089,025	31.9%
	報 酬	9,892,504	9,509,057	383,447	96.1%
小 計		593,571,000	490,332,735	103,238,265	82.6%
物 件 費 等	旅 費	5,269,462	2,961,364	2,308,098	56.2%
	報 償 費	676,530	676,530	—	100.0%
	被 服 費	459,000	228,684	230,316	49.8%
	備 消 品 費	20,722,948	15,938,456	4,784,492	76.9%
	燃 料 費	1,031,327	834,425	196,902	80.9%
	光 熱 水 費	1,076,371	955,731	120,640	88.8%
	印 刷 製 本 費	1,823,360	1,634,710	188,650	89.7%
	通 信 運 搬 費	13,343,000	12,454,105	888,895	93.3%
	委 託 料	2,816,232,766	2,677,941,407	138,291,359	95.1%
	手 数 料	4,948,000	4,372,583	575,417	88.4%
	賃 借 料	7,556,538	4,862,638	2,693,900	64.4%
	修 繕 費	448,066,238	379,837,550	68,228,688	84.8%
	路 面 復 旧 費	2,000,000	1,554,367	445,633	77.7%
	動 力 費	25,520,000	25,093,275	426,725	98.3%
	薬 品 費	582,000	566,104	15,896	97.3%
	材 料 費	23,509,000	19,556,003	3,952,997	83.2%
	補 償 金	500,000	—	500,000	0.0%
	研 修 費	1,551,000	866,313	684,687	55.9%
	諸 謝 金	86,000	15,000	71,000	17.4%
	交 際 費	100,000	12,954	87,046	13.0%
厚 生 費	55,000	12,870	42,130	23.4%	
補 助 交 付 金	12,343,000	6,375,500	5,967,500	51.7%	
負 担 金	392,804,000	386,390,506	6,413,494	98.4%	
庁 舎 管 理 負 担 金	21,574,000	20,316,527	1,257,473	94.2%	
電 子 計 算 分 担 金	11,884,500	11,674,808	209,692	98.2%	
保 險 料	3,083,673	2,151,654	932,019	69.8%	

(2) 支出 つづき

(単位：円)

科 目		予 算 現 額 (A)	決 算 額 (B)	不 用 額 (A) - (B)
物件費等	貸 倒 損 失	1,000	—	1,000
	貸倒引当金繰入額	7,569,000	1,615,534	5,953,466
	減 価 償 却 費	5,908,859,000	5,860,831,380	48,027,620
	固定資産除却費	63,551,000	271,951,065	△ 208,400,065
	たな卸資産減耗費	100,000	—	100,000
	材料売却原価	1,000	—	1,000
小 計		9,796,878,713	9,711,682,043	85,196,670
営業外費用		1,039,448,391	1,037,015,106	2,433,285
	企業債利息	796,039,991	796,039,991	—
	消費税及び 地方消費税	239,514,400	239,514,400	—
	不用品売却原価	1,456,000	1,281,400	174,600
	貸 倒 損 失	1,000	—	1,000
	貸倒引当金繰入額	2,437,000	179,315	2,257,685
特別損失		16,805,896	16,803,896	2,000
	固定資産売却損	1,000	—	1,000
	固定資産譲渡損	1,000	—	1,000
	過年度損益修正損	16,803,896	16,803,896	—
予 備 費		1,000,000	—	1,000,000
予 備 費		1,000,000	—	1,000,000
収支差引 (1) - (2)		1,165,304,000	1,296,425,547	

不用額の主な理由

(科目) 下水道事業費用・営業費用・委託料	138,291,359 円
・ 処理場費において、各下水処理場脱水ケーキ等搬出処分業務委託の契約単価及び処分量が予定を下回ったこと等による減	99,576,837 円

(科目) 下水道事業費用・営業費用・修繕費	68,228,688 円
・ 処理場費において、施設整備に伴う修繕が予定を下回ったこと等による減	45,145,542 円

委託料の主な明細

(単位：円)

No.	委 託 件 名	委 託 先	決 算 額	契 約 方 法	当 初 契 約 総 額	長 期 契 約 の 履 行 期 間 等
1	西部下水処理場維持管理業務委託	(株)ナガネツ	508,750,000	制 限 付	1,831,500,000	R元年度～R4年度 長期継続契約
2	南部下水処理場維持管理業務委託	(株)協環	323,400,000	制 限 付	1,164,240,000	R元年度～R4年度 長期継続契約
3	中部下水処理場維持管理業務委託	(株)長崎イシガキ	266,200,000	制 限 付	958,320,000	R元年度～R4年度 長期継続契約
4	西部下水処理場ほか脱水ケーキ等搬出処分業務委託	長崎三共有機(株)	259,356,409	制 限 付		
5	南部下水処理場ほか脱水ケーキ等搬出処分業務委託	ハラサンギョウ(株)	225,595,854	制 限 付		
6	東部下水処理場維持管理業務委託	シンセイテクノス(株)	213,888,890	制 限 付	770,000,000	R元年度～R4年度 長期継続契約
7	三重下水処理場維持管理業務委託	(株)長崎タイセイ	191,583,334	制 限 付	689,700,000	R元年度～R4年度 長期継続契約
8	西部下水処理場維持管理業務委託	(株)ナガネツ	122,958,000	制 限 付	2,673,000,000	R4年度～R7年度 債務負担行為
9	南部下水処理場維持管理業務委託	(株)協環	81,850,542	制 限 付	1,496,880,000	R4年度～R7年度 長期継続契約
10	中部下水処理場維持管理業務委託	(株)長崎イシガキ	56,100,000	制 限 付	392,700,000	R4年度～R5年度 長期継続契約
11	北部地区浄化センター維持管理業務委託	シンセイテクノス(株)	52,927,714	制 限 付	116,600,000	R3年度～R4年度 長期継続契約
12	長崎市公共下水道全体計画及び事業計画変更図書作成業務委託	(株)建設技術研究所 長崎事務所	52,673,500	制 限 付		
13	三重下水処理場維持管理業務委託	(株)長崎タイセイ	52,250,000	制 限 付	940,500,000	R4年度～R7年度 長期継続契約
14	東部下水処理場維持管理業務委託	シンセイテクノス(株)	49,500,000	制 限 付	891,000,000	R4年度～R7年度 長期継続契約
15	長崎市公共下水道管路施設維持管理業務委託	琴海清掃(有)	40,678,000	制 限 付		
16	伏越・マンホールポンプ人孔清掃・ポンプ圧送先点検業務委託	(株)長崎環境美化	27,907,000	制 限 付		
17	南部地区浄化センター維持管理業務委託	(株)協環	21,338,952	制 限 付	47,190,000	R3年度～R4年度 長期継続契約

3 資本的収入及び支出（税込）

（1）収入

（単位：円）

科 目	予 算 現 額 (A)	決 算 額 (B)	差 引 額 (B) - (A)	差引額のうち 翌年度繰越額
資 本 的 収 入	7,660,228,451	5,500,787,904	△ 2,159,440,547	1,575,910,878
企 業 債	3,268,000,000	1,954,900,000	△ 1,313,100,000	826,700,000
企 業 債	3,268,000,000	1,954,900,000	△ 1,313,100,000	826,700,000
出 資 金	2,317,970,000	2,240,199,506	△ 77,770,494	27,112,195
他 会 計 出 資 金	2,317,970,000	2,240,199,506	△ 77,770,494	27,112,195
受 益 者 負 担 金 ・ 分 担 金	9,497,000	12,254,594	2,757,594	—
受 益 者 負 担 金 ・ 分 担 金	9,497,000	12,254,594	2,757,594	—
工 事 負 担 金	66,043,000	34,464,300	△ 31,578,700	—
他 会 計 負 担 金	35,743,000	8,749,600	△ 26,993,400	—
そ の 他 負 担 金	30,300,000	25,714,700	△ 4,585,300	—
補 助 金	1,820,153,451	1,079,261,768	△ 740,891,683	722,098,683
国 庫 補 助 金	1,820,153,451	1,079,261,768	△ 740,891,683	722,098,683
補 償 金	146,440,000	147,151,700	711,700	—
補 償 金	146,440,000	147,151,700	711,700	—
貸 付 金 償 還 金	32,042,000	30,986,840	△ 1,055,160	—
水 洗 便 所 改 築 資 金 貸 付 金 償 還 金	32,042,000	30,986,840	△ 1,055,160	—
固 定 資 産 売 却 代 金	83,000	1,569,196	1,486,196	—
固 定 資 産 売 却 代 金	83,000	1,569,196	1,486,196	—

決算額の主な内容

(科目) 資本的収入・企業債・企業債	1,954,900,000 円
<hr/>	
(決算額の内訳)	
・ 公共下水道事業費	1,334,900,000 円
・ 下水道事業債 (特別措置分)	620,000,000 円
(科目) 資本的収入・出資金・他会計出資金	2,240,199,506 円
<hr/>	
(決算額の内訳)	
一般会計繰出金	2,240,199,506 円
・ 企業債元金等 (企業債元金償還、雨水処理に要する資本費ほか)	
(科目) 資本的収入・補助金・国庫補助金	1,079,261,768 円
<hr/>	
(決算額の内訳)	
・ 公共下水道事業国庫補助金	1,079,261,768 円

差引額の主な理由

(科目) 資本的収入・企業債・企業債	△ 1,313,100,000 円
<hr/>	
・ 国の2次補正予算(1月)等に伴う事業費の繰越による減	△ 826,700,000 円
(科目) 資本的収入・補助金・国庫補助金	△ 740,891,683 円
<hr/>	
・ 新型コロナウイルス感染症の影響で機器の納入に不測の日数を要したこと等により事業費を繰越したことによる減	△ 722,098,683 円

(2) 支出

(単位：円)

科 目		予 算 現 額 (A)	決 算 額 (B)	繰 越 額 (C)	不 用 額 (A) - (B) - (C)	執行率 (B) / (A - C)
資 本 的 支 出		12,519,175,093	9,846,736,296	1,818,153,270	854,285,527	92.0%
建 設 改 良 費		6,282,512,093	3,679,745,845	1,818,153,270	784,612,978	82.4%
	単 独 公 共 下 水 道 建 設 事 業 費	1,343,206,531	684,697,719	112,088,251	546,420,561	55.6%
	単 独 公 共 下 水 道 雨 水 建 設 事 業 費	455,230,000	272,387,851	45,216,600	137,625,549	66.4%
	単 独 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業 費	3,980,000	2,352,009	—	1,627,991	59.1%
	補 助 公 共 下 水 道 建 設 事 業 費	2,968,862,427	1,509,162,130	1,420,434,129	39,266,168	97.5%
	補 助 公 共 下 水 道 雨 水 建 設 事 業 費	876,844,500	651,748,560	224,991,190	104,750	100.0%
	補 助 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業 費	7,015,496	7,004,998	—	10,498	99.9%
	汚 水 改 良 事 業 費	125,449,696	84,795,036	15,423,100	25,231,560	77.1%
	新 市 庁 舎 建 設 事 業 費	409,149,443	393,387,770	—	15,761,673	96.1%
	営 業 設 備 費	46,684,000	29,547,309	—	17,136,691	63.3%
	リ ー ス 債 務 支 払 額	5,105,000	5,103,054	—	1,946	100.0%
	シ ス テ ム 構 築 費	40,985,000	39,559,409	—	1,425,591	96.5%
	企 業 債 償 還 金	6,161,842,000	6,105,201,451	—	56,640,549	99.1%
	企 業 債 償 還 金	6,161,842,000	6,105,201,451	—	56,640,549	99.1%
	投 資	74,821,000	61,789,000	—	13,032,000	82.6%
	長 期 貸 付 金	24,821,000	11,789,000	—	13,032,000	47.5%
	投 資 有 価 証 券 購 入 費	50,000,000	50,000,000	—	—	100.0%
収 支 差 引 A (1) - (2)		△ 4,858,946,642	△ 4,345,948,392			
翌 年 度 繰 越 工 事 資 金 B		—	△ 149,982,638			
資 本 的 収 支 不 足 額 A + B		△ 4,858,946,642	△ 4,495,931,030			
財 補 て 源 ん	当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	263,854,000	201,495,191			
	繰 越 工 事 資 金	141,641,300	141,641,300			
	損 益 勘 定 留 保 資 金	3,202,858,342	2,902,201,106			
	減 債 積 立 金	1,250,593,000	1,250,593,433			

繰越額の内訳

(工期延長による繰越)

繰越の主な理由	件数	金額
新型コロナウイルス感染症の影響などにより機器の納入が遅れ、不測の日数を要したため	5件	748,357,104 円
他の関連工事との工程調整のため ほか	3件	277,823,735 円
合 計	8件	1,026,180,839 円

(年度内に工期設定できなかったことによる繰越)

繰越の主な理由	件数	金額
国の令和4年度2次補正予算(令和5年1月)に伴う事業が年度内に完了しないため	4件	289,688,000 円
他の関連工事との工程調整のため	3件	328,690,790 円
合 計	7件	618,378,790 円

(事故繰越)

繰越の主な理由	件数	金額
国の令和3年度1次補正予算(令和4年1月)に伴う令和3年度予算の繰越事業が、新型コロナウイルス感染症の影響などにより機器の納入が遅れ、不測の日数を要したため	2件	173,593,641 円
合 計	2件	173,593,641 円

不用額の主な理由

(科目) 資本的支出・建設改良費・単独公共下水道建設事業費	546,420,561 円
-------------------------------	---------------

・滑石3丁目ほか内径450mm汚水管推進工事ほか2件の工事において、長崎県が施行する県道長崎畝刈線街路改築工事との調整により、推進工法を開削工法へ変更が可能となったこと等による減	113,738,426 円
---	---------------

・西部下水処理場水処理脱臭設備（機電）増設工事ほか1件の工事において、半導体等の部品供給不足により資材納期が遅延することが判明したことから、単年度事業から2か年事業に予算措置を見直したことによる減	75,265,062 円
--	--------------

・新地町ほか汚水管推進工事において、詳細な試掘による現地調査の結果、汚水管の直線推進が可能となったことによる減	59,000,765 円
---	--------------

・三重下水処理場受変電設備改築工事ほか3件の工事において、県との協議の結果、アスベスト除去に係る作業が国庫補助事業として執行することが可能となったことによる減	55,828,884 円
---	--------------

(科目) 資本的支出・建設改良費・単独公共下水道雨水建設事業費	137,625,549 円
---------------------------------	---------------

・長崎駅周辺土地区画整理事業との調整により、中部第三排水区（尾上町ほか）雨水渠布設工事を次年度に先送りしたこと等による減	75,468,608 円
--	--------------

4 収益的収入及び支出の対前年度決算比較（税抜）

(1) 収入（決算書26ページ）

(単位：円)

区 分	令 和 4 年 度 (A)	令 和 3 年 度 (B)	差 引 増 減 (A) - (B)
下 水 道 事 業 収 益	11,810,288,145	12,128,020,933	△ 317,732,788
営 業 収 益	9,069,019,509	9,215,291,385	△ 146,271,876
下 水 道 使 用 料	7,407,378,089	7,468,774,975	△ 61,396,886
負 担 金	1,641,464,867	1,722,013,627	△ 80,548,760
補 助 金	12,358,220	16,489,146	△ 4,130,926
その他の営業収益	7,818,333	8,013,637	△ 195,304
営 業 外 収 益	2,736,856,200	2,904,239,287	△ 167,383,087
受 取 利 息	1,953,893	1,667,415	286,478
負 担 金	434,652,000	483,527,000	△ 48,875,000
長期前受金戻入	2,292,498,485	2,410,559,727	△ 118,061,242
雑 収 益	7,751,822	8,485,145	△ 733,323
特 別 利 益	4,412,436	8,490,261	△ 4,077,825
固 定 資 産 売 却 益	3,891,263	—	3,891,263
過年度損益修正益	521,173	907,861	△ 386,688
その他特別利益	—	7,582,400	△ 7,582,400

収入増減額の主な理由

(科目) 下水道事業収益・営業収益・下水道使用料 △ 61,396,886 円
 ・人口減少の影響等により、使用水量が減少したことによる減

(単位：m³)

区 分	令和4年度	令和3年度	差引増減
有収水量	36,179,106	36,758,619	△ 579,513

(科目) 下水道事業収益・営業収益・負担金 △ 80,548,760 円
 ・企業債残高が減少したことによる企業債償還金に係る負担金等の減

(科目) 下水道事業収益・営業外収益・負担金 △ 48,875,000 円
 ・企業債残高が減少したことによる企業債利息に係る負担金の減

(科目) 下水道事業収益・営業外収益・長期前受金戻入 △ 118,061,242 円
 ・令和3年度に生じた南部下水処理場中央監視制御設備改築工事等に係る固定資産除却見合分の取得財源（補助金等）収益化額の減

(2) 支出 (決算書27ページ)

(単位:円)

区 分	令 和 4 年 度 (A)	令 和 3 年 度 (B)	差 引 増 減 (A) - (B)
下 水 道 事 業 費 用	10,717,588,185	10,965,018,587	△ 247,430,402
営 業 費 用	9,886,180,757	10,026,736,350	△ 140,555,593
管 渠 費	301,259,077	273,125,590	28,133,487
処 理 場 費	2,609,315,260	2,578,648,708	30,666,552
雨 水 排 水 費	113,322,790	129,706,334	△ 16,383,544
普 及 奨 励 費	19,112,859	22,334,983	△ 3,222,124
業 務 費	377,543,159	369,016,399	8,526,760
総 係 費	332,845,167	267,558,859	65,286,308
減 価 償 却 費	5,860,831,380	5,911,046,092	△ 50,214,712
資 産 減 耗 費	271,951,065	475,299,385	△ 203,348,320
営 業 外 費 用	816,124,743	933,215,961	△ 117,091,218
支 払 利 息	796,039,991	900,020,765	△ 103,980,774
雑 支 出	20,084,752	33,195,196	△ 13,110,444
特 別 損 失	15,282,685	5,066,276	10,216,409
固 定 資 産 売 却 損	—	29,874	△ 29,874
過 年 度 損 益 修 正 損	15,282,685	5,036,402	10,246,283

(参考) 職員数の対前年度決算比較 (決算書19ページ)

(単位:人)

職 種 \ 区 分	令 和 5 年 3 月 31 日 現 在 職 員 数	令 和 4 年 3 月 31 日 現 在 職 員 数	差 引 増 減
事 務 職 員	21	20	1
技 術 職 員	62	62	—
合 計	83	82	1

支出増減額の主な理由

(科目) 下水道事業費用・営業費用・処理場費	30,666,552 円
・各下水処理場の維持管理業務委託における動力費、薬品費及び労務費が増したこと等による増	
(科目) 下水道事業費用・営業費用・総係費	65,286,308 円
・長崎市公共下水道全体計画及び事業計画変更図書作成業務委託を実施したこと等による増	
(科目) 下水道事業費用・営業費用・減価償却費	△ 50,214,712 円
・南部下水処理場脱臭設備改築機械設備工事等の償却期間満了に伴い減価償却費が減したこと等による減	
(科目) 下水道事業費用・営業費用・資産減耗費	△ 203,348,320 円
・令和3年度に発生した南部下水処理場中央監視制御設備改築工事等に係る固定資産除却費が減したこと等による減	
(科目) 下水道事業費用・営業外費用・支払利息	△ 103,980,774 円
・企業債残高の減少等に伴う企業債利息の減	

5 経営状況の推移

(1) 純利益

(単位：円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比較 (4年度－3年度)
現計予算(A)	1,288,592,000	1,233,631,000	897,449,000	901,450,000	4,001,000
決算(B)	1,668,228,280	1,250,593,433	1,163,002,346	1,092,699,960	△70,302,386
予決比較 (B－A)	379,636,280	16,962,433	265,553,346	191,249,960	

(2) 経営分析

(単位：%)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比較 (4年度－3年度)	全国平均 令和3年度	算定式	好ましい 状況
営業収支比率	99.5	93.8	91.9	91.7	△0.2	66.1	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	100%以上
経常収支比率	115.5	111.7	110.6	110.3	△0.3	105.9	$\frac{\text{営業収益}+\text{営業外収益}}{\text{営業費用}+\text{営業外費用}} \times 100$	100%以上
総収支比率	115.4	111.2	110.6	110.2	△0.4	106.1	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	100%以上

(3) 財務分析

(単位：%)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比較 (4年度－3年度)	全国平均 令和3年度	算定式	好ましい 状況
固定比率	156.9	151.2	146.2	141.1	△5.1	149.5	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}} \times 100$	100%以下
流動比率	134.6	141.1	158.6	169.8	11.2	71.9	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	100%以上

6 企業債の状況

(1) 企業債の推移

(単位：円)

年 度	企業債発行額	元金償還額	支払利息	元利合計	未償還残高
平成30年度	2,613,600,000	6,999,730,963	1,285,592,982	8,285,323,945	75,403,275,250
令和元年度	3,382,908,000	7,827,403,701	1,150,069,048	8,977,472,749	70,958,779,549
令和2年度	2,079,000,000	6,568,861,442	1,018,347,761	7,587,209,203	66,468,918,107
令和3年度	2,745,900,000	6,321,270,314	900,020,765	7,221,291,079	62,893,547,793
令和4年度	2,040,400,000	6,105,201,451	796,039,991	6,901,241,442	58,828,746,342

(2) 借入先別最高・最低利率（令和4年度末現在）

借 入 先	最高利率（借入年度）	最低利率（借入年度）
財 務 省	4.65%（平成6年度）	0.002%（令和元年度）
地方公共団体金融機構	3.45%（平成8年度）	0.005%（令和元年度）
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構	4.65%（平成6年度）	0.9%（平成14年度）
市 中 銀 行	0.94%（令和4年度）	0.11%（令和2年度）

(3) 償還額のピーク

種 類	年 度	金 額（千円）
元 金	平成21年度	7,854,371
利 息	平成11年度	5,210,098
元 利 合 計	平成17年度	12,000,340

(注) 「元金」及び「元利合計」は、借換えに伴う償還額を除いて算定。

7 収入未済調

(単位:円)

債権区分		令和4年度				令和3年度	増減額	前年比 (%)	主な増減理由	
		調定額	収入額	不納欠損額		収入未済額				
				うち 権利放棄額	①	②	③=①-②	④=③/②		
下使用水道	令和5年3月末	8,836,202,951	8,125,279,339	3,960,406	0	706,963,206	704,714,184	2,249,022	0.3%	催告等により、納付が進んだもの。
	令和5年5月末	8,826,120,692	8,777,124,974	3,960,406	0	45,035,312	55,035,023	△9,999,711	△18.2%	
公共下水道受益者負担金	令和5年3月末	12,744,846	12,035,206	96,506	0	613,134	773,876	△160,742	△20.8%	催告等により、納付が進んだもの。
	令和5年5月末	12,744,846	12,151,620	96,506	0	496,720	624,826	△128,106	△20.5%	
公共下水道受益者分担金	令和5年3月末	362,264	324,544	0	0	37,720	78,640	△40,920	△52.0%	催告等により、納付が進んだもの。
	令和5年5月末	362,264	331,324	0	0	30,940	71,860	△40,920	△56.9%	
水洗便所改築資金貸借還付金	令和5年3月末	47,519,284	33,401,364	0	0	14,117,920	16,532,444	△2,414,524	△14.6%	催告等により、納付が進んだもの。
	令和5年5月末	47,519,284	33,681,884	0	0	13,837,400	16,257,594	△2,420,194	△14.9%	
競争入札※ 妨害事 賠償金	令和5年3月末	1,869,600	0	0	0	1,869,600	1,869,600	0	0.0%	法人の事業休止等により、徴収停止を行ったもの。
令和5年5月末										
合計	令和5年3月末	8,898,698,945	8,171,040,453	4,056,912	0	723,601,580	723,968,744	△367,164	△0.1%	/
	令和5年5月末	8,888,616,686	8,823,289,802	4,056,912	0	61,269,972	73,858,903	△12,588,931	△17.0%	

・公営企業会計については、3月末が決算の基準日であるため、上段に令和5年3月末の額を記載しております。なお、令和5年5月末のものを下段書きしております。

※平成15年に旧三和町が発注した工事の指名競争入札に際しての不正行為に対して、平成18年に賠償金を請求していたものです。

当該法人は事業を停止しており、債権回収の見込みがないことから、令和4年8月23日付で地方自治法施行令第171条の5第1号による徴収停止を行っております。

(参考) 長崎市の令和4年度の収入未済額 (一般会計・特別会計・公営企業会計)

分類	令和4年度	令和3年度	増減額	前年比 (%)
	収入未済額 ①	収入未済額 ②		
一般会計/特別会計	4,106,388,051	4,265,975,641	△159,587,590	△3.7%
公営企業会計	122,387,259	143,783,484	△21,396,225	△14.9%

・公営企業会計については、令和5年5月末の額を記載しております。

8 不納欠損処分調

(単位：件・円)

年度	区分		破産	消滅時効	執行停止	その他	合計
令和 4年度	下水道使用料	世帯数	1	654	0	0	655
		件数	2	2,755	0	0	2,757
		金額	2,289	3,958,117	0	0	3,960,406
	受益者 負担金 ・分担金	世帯数	0	1	0	0	1
		件数	0	12	0	0	12
		金額	0	96,506	0	0	96,506
合計		金額	2,289	4,054,623	0	0	4,056,912

(注) 世帯は対象者数を表示している。件数は、調定月数を表示している。

消滅時効の内訳

(単位：件・円)

区分		死亡	所在不明	生活困窮等	合計	
下水道使用料	世帯数	107	180	367	654	
	件数	391	728	1,636	2,755	
	金額	429,331	846,815	2,681,971	3,958,117	
受益者負担金	世帯数	0	0	1	1	
	件数	0	0	12	12	
	金額	0	0	96,506	96,506	
合計		金額	429,331	846,815	2,778,477	4,054,623

〈参考〉過去の下水道使用料不納欠損処分推移

(単位：件・円)

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
下水道使用料	世帯数	941	881	744	667	
	件数	5,115	4,132	2,847	2,576	
	金額	10,777,325	15,439,986	4,243,143	3,881,939	
受益者 負担金 ・分担金	世帯数	15	11	11	8	
	件数	149	109	128	81	
	金額	739,984	696,624	494,122	447,276	
合計		金額	11,517,309	16,136,610	4,737,265	4,329,215

(注) 世帯は対象者数を表示している。件数は、調定月数を表示している。

9 主要な建設改良事業

(1) 下水道ストックマネジメント（施設の老朽化対策）事業（決算書21～25ページ）

事業費 580,809,972円

ア 概要

老朽化等による事故発生や機能停止を未然に防止するため、下水道ストックマネジメント計画に基づく計画的な点検・調査及び修繕・改築を行っている。

イ 事業内容

主な事業箇所	事業費	事業の概要
污水管更生工事（弥生町、三景台町、麴屋町、大浦町、岩屋町ほか）	166,717,100円	污水管 φ600～φ150 L=1,274m
東部下水処理場沈砂池設備改築機械工事（R3～R5）	132,000,000円 事業費総額 (262,900,000円)	沈砂池設備の改築
南部下水処理場送風機設備改築機械工事（R3～R5）	60,000,000円 事業費総額 (114,617,874円)	送風機設備の改築

污水管更生工事

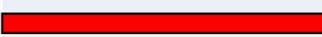
污水管更生工事の取組み及び効果

面整備が概成したため、現時点では高度経済成長期に布設したコンクリート管の老朽化対策が課題である。

このため、平成26年度からの5ヶ年で、幹線管渠（57,087m）及び布設後20年以上経過し、かつ未調査のコンクリート管渠（8,864m）を対象として、管内TVカメラ調査等を実施し、管内の劣化状況を把握した。

その調査結果に基づき、劣化が進行し緊急度の高い管渠から順次、改築（管更生）及び修繕を実施している。

<事業スケジュール>

項目	H26～H30	R1～R5	R6～R10
カメラ調査			
管更生工事			

污水管更生工事

<管内カメラ調査（H26～H30）により把握した劣化状況>

緊急度Ⅰ (速やかに措置)	緊急度Ⅱ (5年以内に措置)	緊急度Ⅲ (軽微な補修が必要)	劣化なし	計
598m	6,419m	35,097m	23,837m	65,951m
(5か年事業計 7,017m)				

<管更生の進捗状況>

	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5 (予定)	合計
事業費	254.6百万円	257.2百万円	265.7百万円	166.7百万円	194.3百万円	1138.5百万円
施工延長	2,617m	858m	1,647m	1,274m	621m	7,017m

污水管更生工事

既設管



腐食

腐食による管の破損



浸入水

浸入水による道路陥没

老朽管の中に新しく設置された更生管



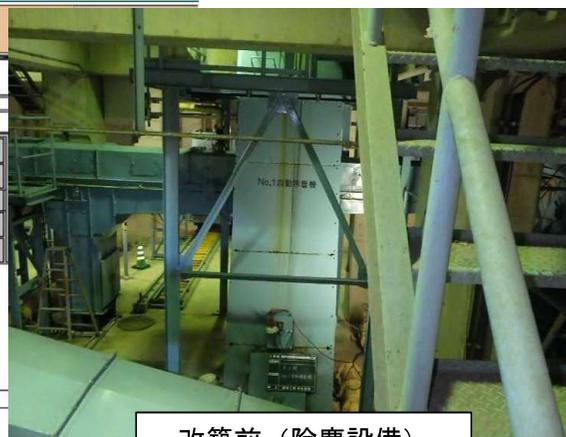
東部下水処理場沈砂池設備改築機械工事



沈砂池室

(沈砂池設備の状況)
昭和63年設置 35年経過

(今回更新内容)
除塵設備
(水路幅1.3m 目幅25mm) 一式
沈砂設備
(処理能力2.0 m³/分) 一式



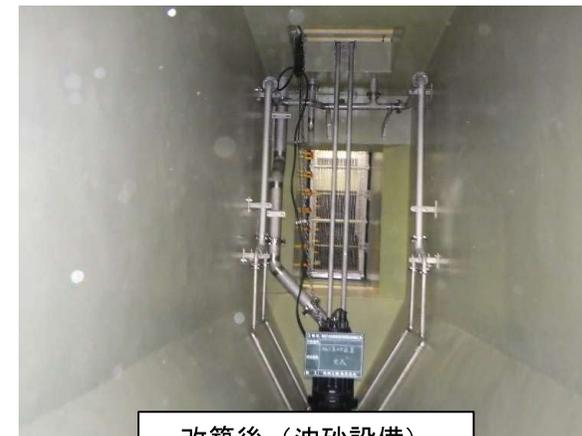
改築前 (除塵設備)



改築前 (沈砂設備)

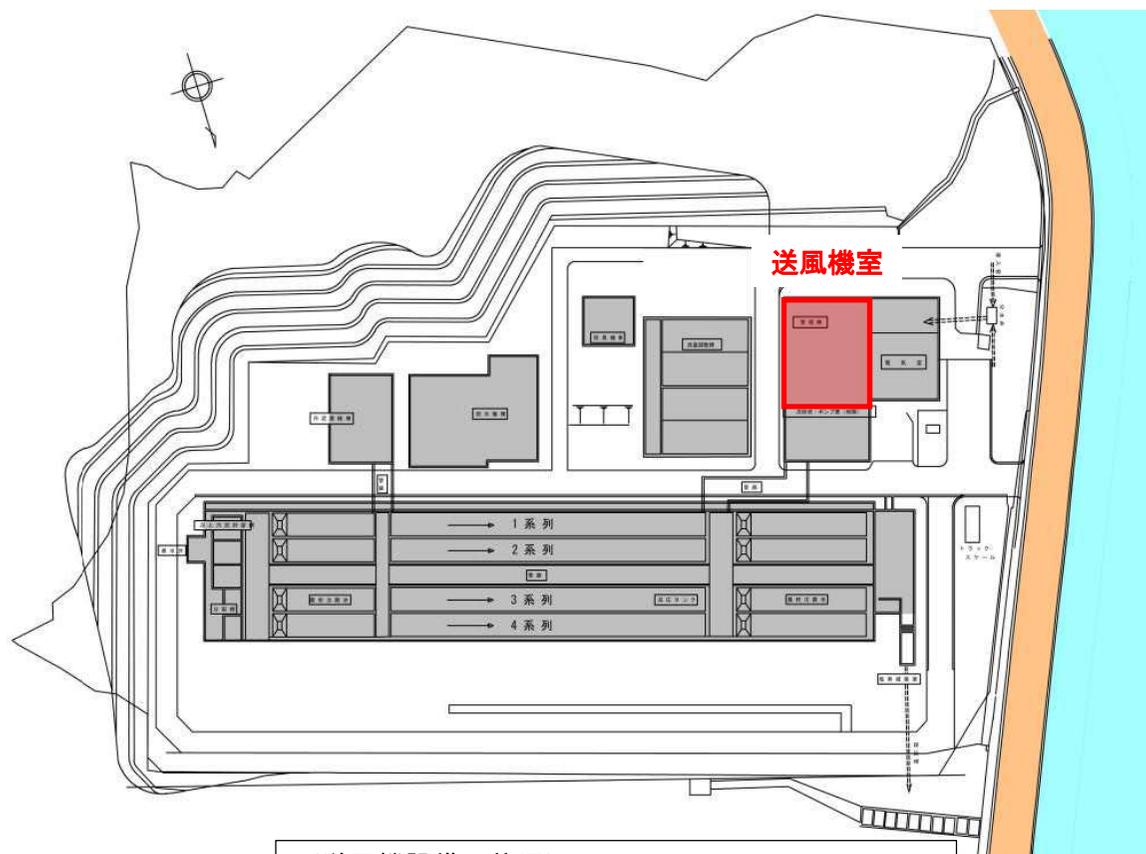


改築後 (除塵設備)



改築後 (沈砂設備)

南部下水処理場送風機設備改築機械工事



(送風機設備の状況)
昭和60年設置 38年経過

(今回更新内容)
送風機 (110kW→75kW) 1台 省エネ型に改築



工事名 南部下水処理場送風機設備改築機械工事
作業内容 着手前
施工者 株式会社 三浦工業所

改築前



工事名 南部下水処理場送風機設備改築機械工事
作業内容 完成
施工者 株式会社 三浦工業所

改築後

(2) 下水道施設統合整備事業（決算書21～25ページ）

事業費 975,640,950円

ア 概要

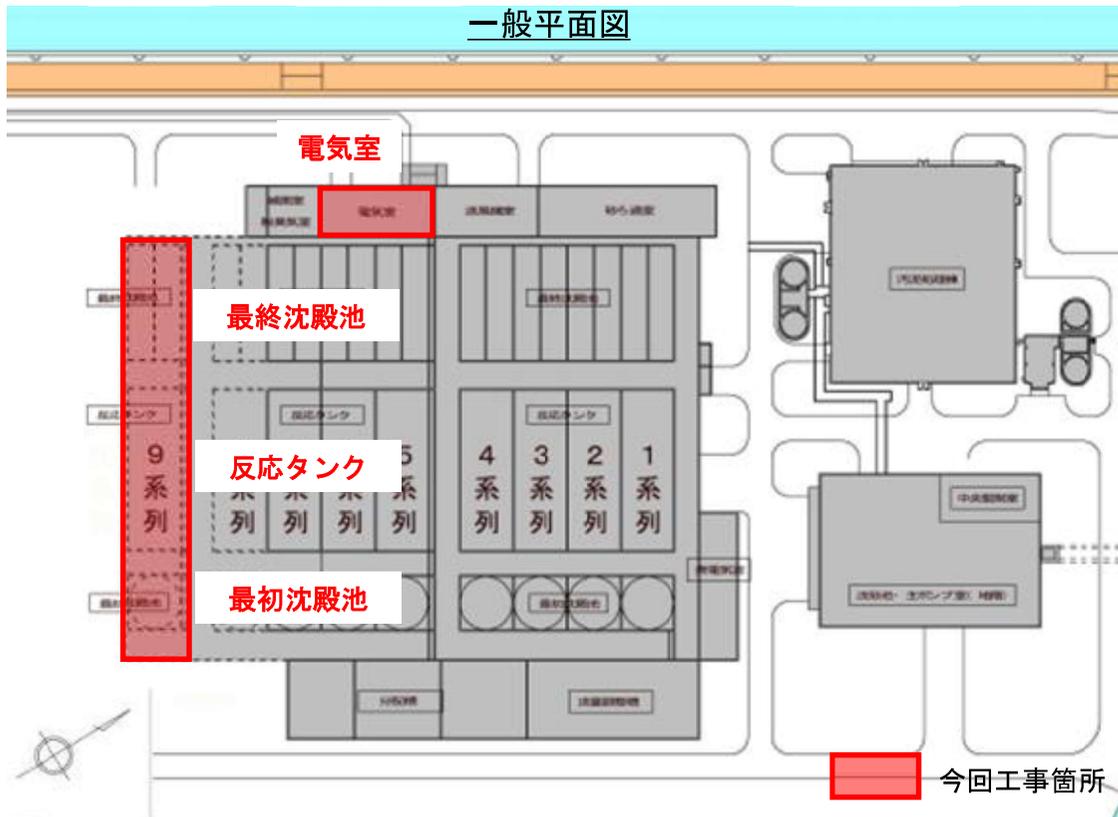
近年の人口減少に伴う使用料収入の減少、施設等の老朽化に伴う大量更新時期の到来等により事業環境は厳しさを増しており、効率的な事業運営が一層求められている。

令和4年度は主に中部下水処理場の西部下水処理場への統合に向けた以下の事業を実施した。

イ 事業内容

主な事業箇所	事業費	事業の概要
西部下水処理場9系水処理設備機械工事（R3～R5）	350,000,000円 事業費総額 (561,297,000円)	水処理施設（機械） 1系列（9系列目）の増設
西部下水処理場9系水処理設備電気工事（R3～R5）	145,200,000円 事業費総額 (316,800,000円)	水処理施設（電気） 1系列（9系列目）の増設
尾上町ほか内径1200耗污水管推進工事（R2～R4）	360,298,950円 事業費総額 (527,396,100円)	污水管 ϕ 1200 L=276m ϕ 300 L= 7m

西部下水処理場9系水処理設備機械・電気工事



(新設水処理設備概要)

【機械工事】

- ・ 最初沈殿池 掻寄機 (0.75kW) 1台
- ・ 反応タンク 散気装置 一式
- ・ 送風機 (45kW) 2台
- ・ 最終沈殿池 掻寄機 (0.4kW) 2台

【電気工事】

- ・ コントロールセンター 一式
- ・ 補助継電器盤 一式
- ・ 現場操作盤 一式
- ・ 計装機器 一式



尾上町ほか内径1200耗污水管推進工事

施工状況（推進工事）



処理場統合スケジュール

		年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	令和6年3月末 中部下水処理場 全機能停止
新ネットワーク管	推進工事					新ネットワーク管				→					
西部下水処理場	増設工事		7系列増設					8・9系列増設			→				



(3) 公共下水道雨水建設事業（決算書21～25ページ）

事業費 923,801,156円

ア 概要

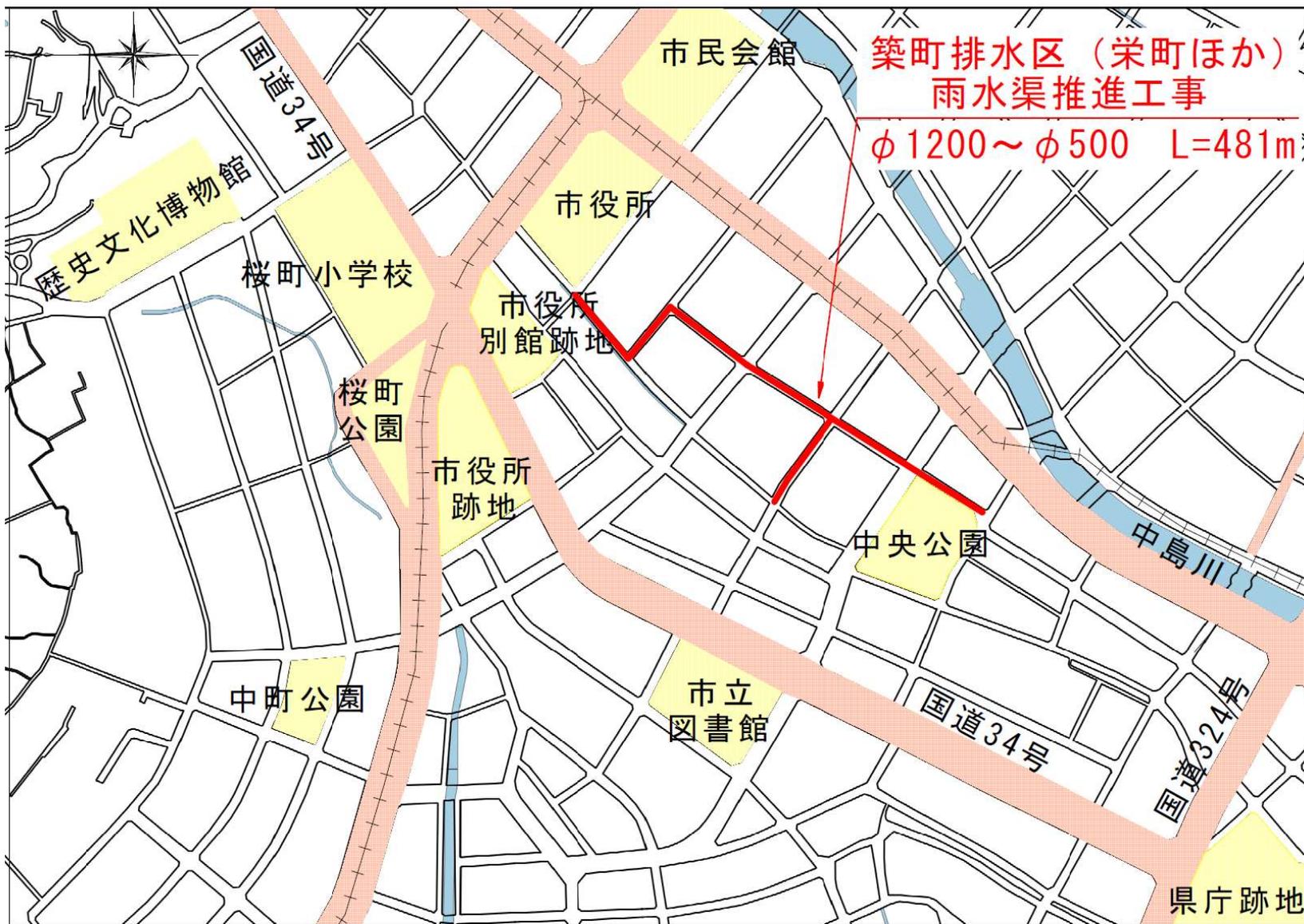
潮位の影響を受けやすい河川や海沿いの低地地区や河川の流下能力が不足する地区では、集中豪雨などが発生した場合、雨水が河川や側溝などで十分に排除できず道路冠水などが度々発生している。

そのような地区において、雨水の浸水の防除のため、雨水管渠の整備を実施している。

イ 事業内容

主な事業箇所	事業費	事業の概要
築町排水区（栄町ほか）雨水渠推進工事（R2～R4）	466,021,050円 事業費総額 (641,448,500円)	雨水渠 φ1200～φ500 L=481m
中部第三排水区（尾上町）雨水渠布設工事	208,543,500円	雨水渠 □4000×2000 L=70m
中部第三排水区（尾上町ほか）雨水渠推進工事	150,694,500円	雨水渠 φ600 L=43m φ350 L=29m φ250 L=8m

築町排水区（栄町ほか）雨水渠推進工事



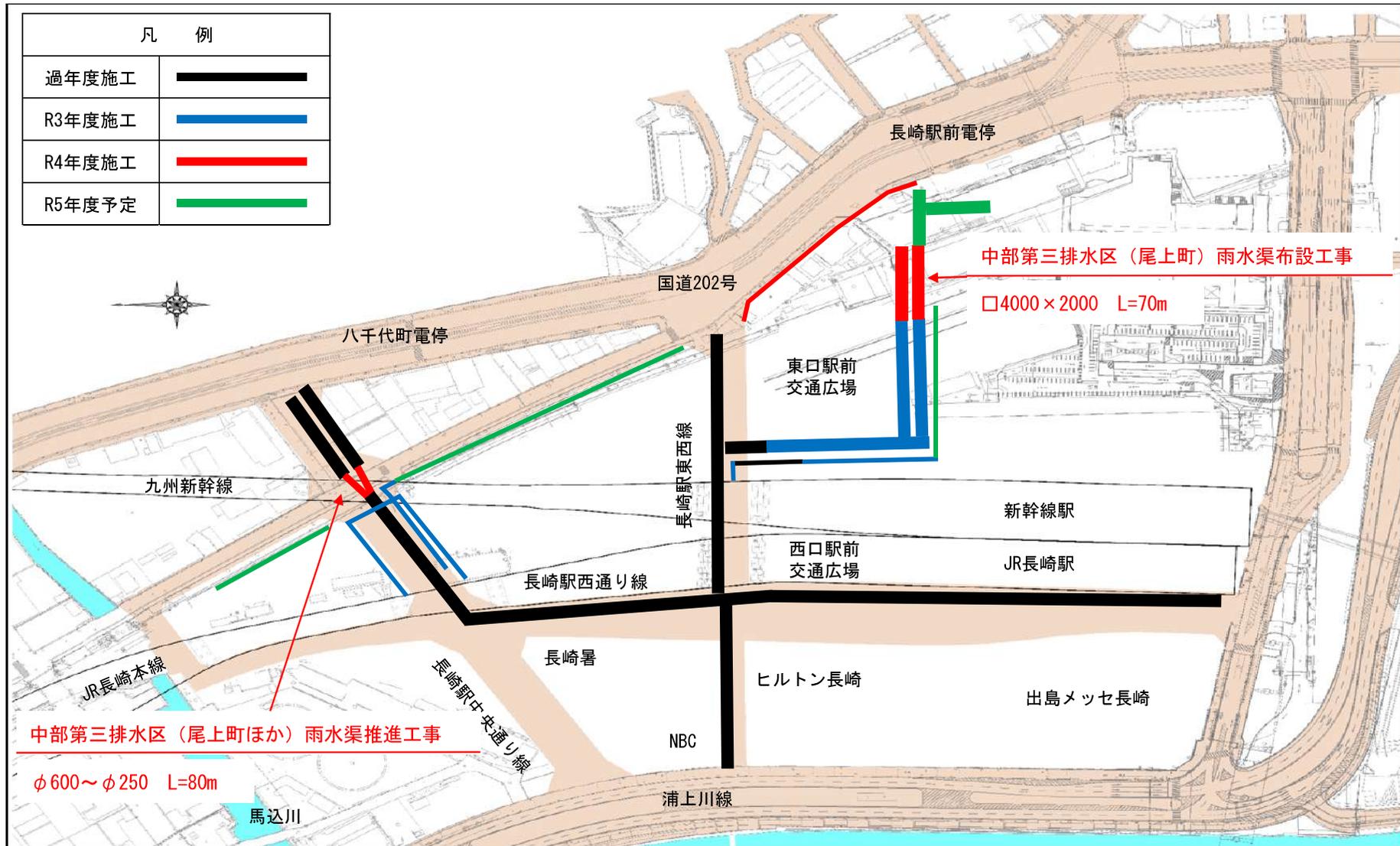


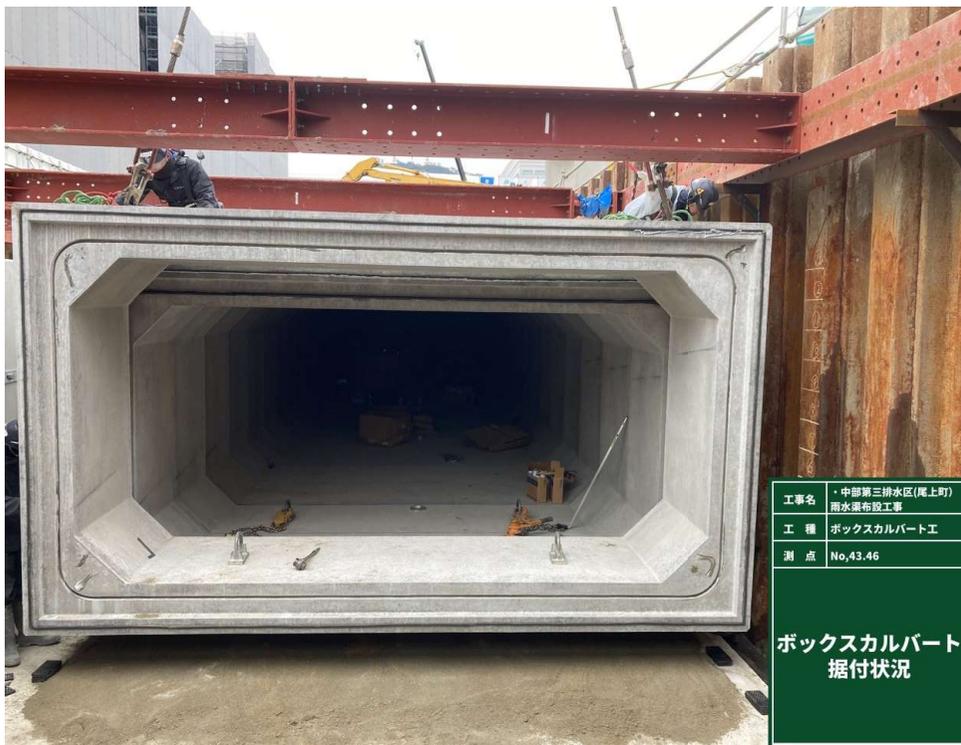
施工状況（推進工事）



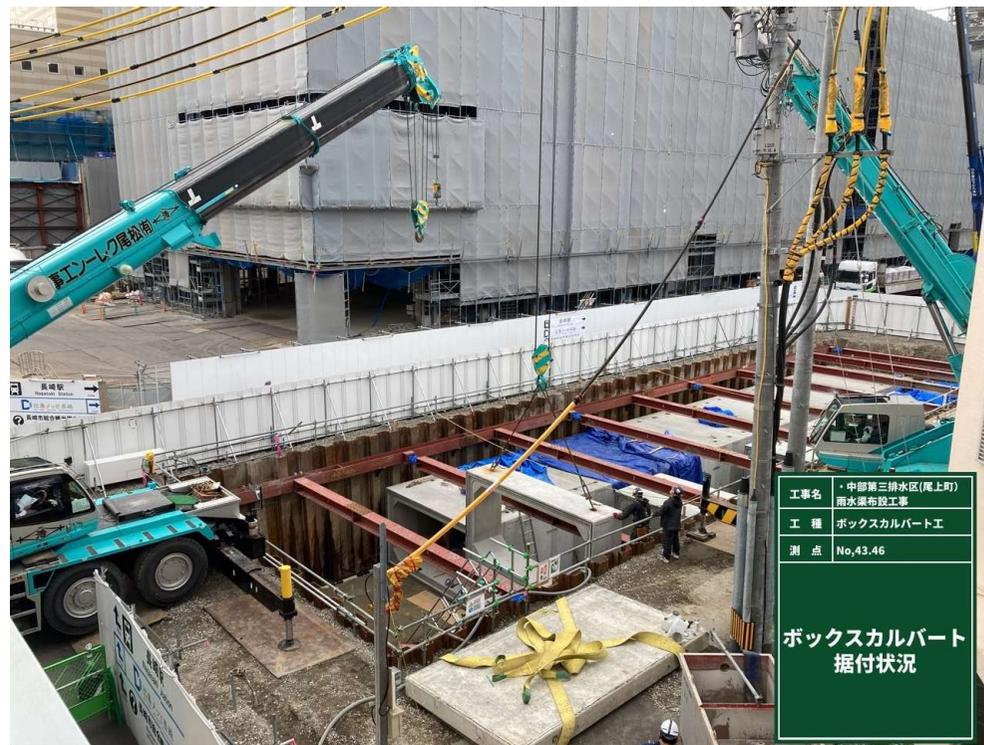
人孔築造状況

中部第三排水区（尾上町）雨水渠布設工事 中部第三排水区（尾上町ほか）雨水渠推進工事





貯留管布設状況



貯留管布設状況

(4) 汚水管渠・下水処理場等整備事業（決算書21～25ページ）

事業費 436,040,657円

ア 概要

円滑な排水を促進するための汚水管渠の再構築や、適正な維持管理を図るため下水処理場の整備を実施している。

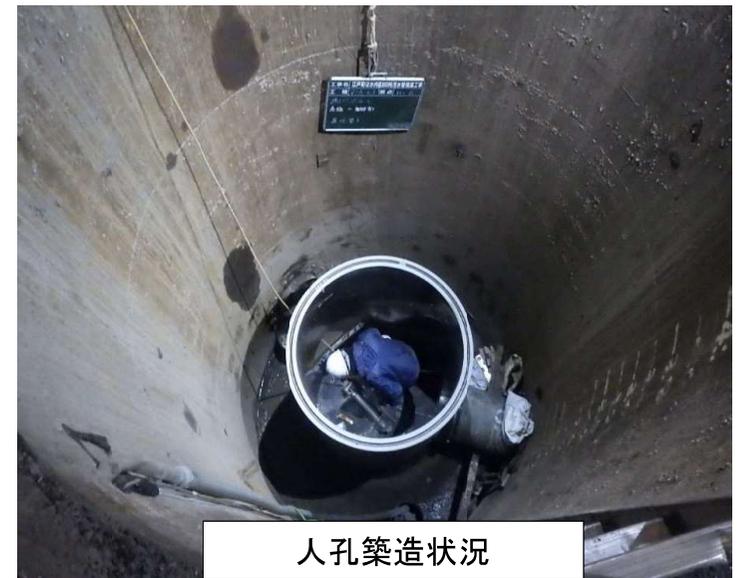
イ 事業内容

主な事業箇所	事業費	事業の概要
江戸町ほか内径350汚水管推進工事	121,666,600円	汚水管 ϕ 350 L= 56m ϕ 250 L= 16m
新地町ほか汚水管推進工事 (R4～R5)	70,439,600円 事業費総額 (144,262,800円)	汚水管 ϕ 340 L=188m ϕ 300 L= 24m
東部下水処理場ケーキホッパ棟 新築主体工事 (R4～R5)	50,000,000円 事業費総額 (138,050,000円)	鉄筋コンクリート造2階建て 建築面積：254.56㎡ 延床面積：414.52㎡

污水管推進工事

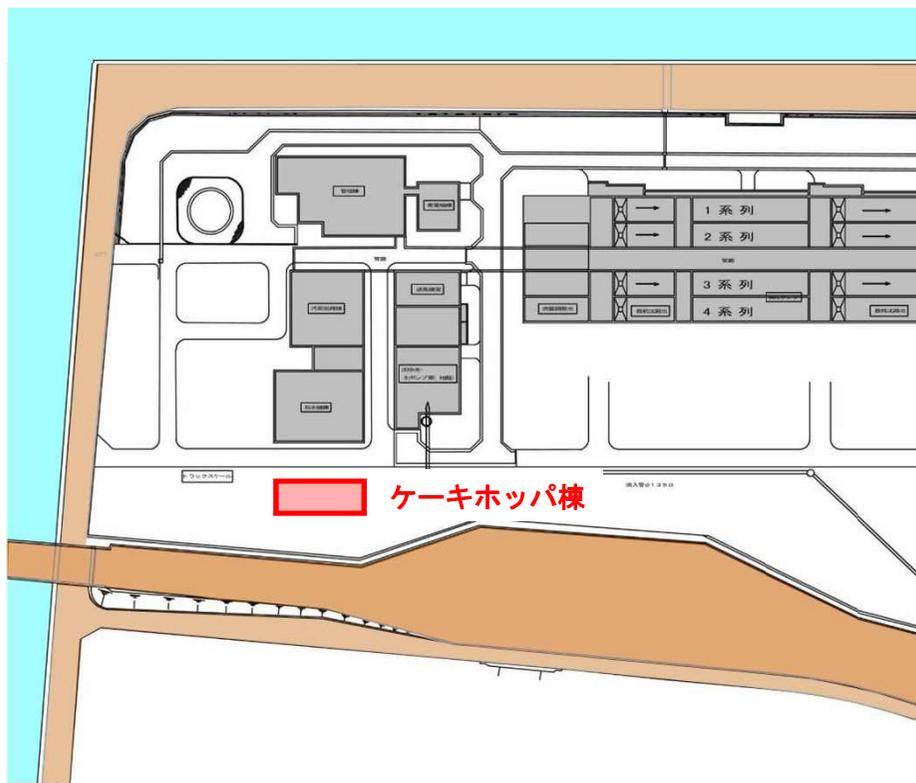


施工状況（推進工事）



人孔築造状況

東部下水処理場ケーキホッパ棟新築主体工事



(新設ケーキホッパ棟概要)
鉄筋コンクリート造2階建て
建築面積：254.56 m²
延床面積：414.52 m²



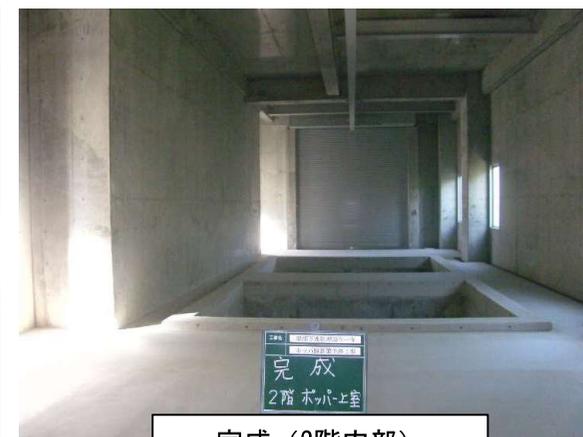
着手前



完成 (外観)



完成 (1階内部)



完成 (2階内部)